

# 第20回広島市西区小学校PTA研究大会

日時 平成18年12月3日(日) 14時~16時  
会場 広島市立高須小学校 体育館



研究大会は、広島市西区PTA連合会寺内睦博会長の開会のことは、主催者を代表し、広島市PTA協議会尾崎公幸会長のあいさつ、来賓を代表し、広島市西区役所市民部長藤田典子様よりご祝辞をいただき、開会しました。

ご来賓として、広島市教育委員会、西区子ども会連合会、西区青少年健全育成連絡協議会、西区社会福祉協議会、草津および古田児童館からお越しいただきました。

つづいて、高須小学校の二年・四年・五年の児童による、元気な歌や器楽演奏の発表がありました。



広島市西区PTA連合会だより

第三十五号

発行 者

広島市西区PTA連合会



講演会では、全国高等学校PTA連合会顧問の渡邊綾子様を講師にお迎えし、「子どもの姿は親の姿? ~ 変革の時代、今小学生の親として~」と題して講演をいただきました。



渡邊さんは、家庭の母親の立場でPTA活動に携られる中で、広島県内の全ての高校や全国五十校をまわられ、問題行動を起こしている子どもたちや親と話をされました。

これらの体験から、子育てにおける家庭教育の重要性や、家庭における父性・母性の必要性を強く認識されたことを、分かりやすく具体的な事例を元に話をしていただきました。

健やかな子どもの成長にとって何が大切であるか、人として正しく生きるために必要な能力は何か、保護者の役割として子どもたちに伝えるべきことは何かを、あらためて考えるきっかけとなりまし  
た。(詳細は記録集にて)



# 単Pレポート

## 観音中レポート

観音中 池永幸子

観音中学校では、復活して二回目のバザーを開催しました。去年と同様、雨模様でしたが、多数の生徒、先生、保護者の方



に参加していただき、大変賑いまりました。

このバザーと併せて行われる参観&PTA講演会ですが、今年 は例年と趣向を変えて「ティーチヤーズ」という現役の先生方で作っているバンド演奏を聴きました。バンドの先生方の思いと観中PTA文化部の、どうしても来て いただきたいとの熱意から、学校 が参観日の日程を変えてまで協力をしてくださったの開催となりました。歌詞の内容は、学校生活に密着したものが多く、私たちが「そーなんよ」と納得しながら聞き入り、みんなで一緒に歌ったり、会場が一体となった、素敵な時間を共有しました。

これからもPTA全体のまとまりを大切にしながら、生徒たちのためにがんばっていききたいものです。

## 古田中学校区音楽交歓会

山田小 祝 正一

十一月十八日、山田小学校体育館において、古田中学校区音楽交歓会が開催されました。

今年で二十一回目を迎えるこの音楽交歓会には、古田中学校区の山田・古田・古田台・高須の四つの小学校と古田中学校吹奏楽部が出演し、また今年は古田公民館の『こどもチャング教室』の仲間も出演しました。

会場校の山田小学校では、前日からPTA会員による準備やセッティング、また当日は古田中学校の生徒のボランティアにも助けられ、とても楽しい交歓会となりました。

各校・各グループも特色を凝らした力強い合唱・演奏が繰り広げられ、開催地である山田小学校の体育館には入りきれない程の出演者や観客で盛大に盛り上がりました。



## 役員だより

## 父親委員会

発足についてお知らせ

市P協父親委員会副委員長

西区P連副会長(父親委員会担当)

笹川 進吾

西区PTA連合会では、十九年度から「父親委員会」を発足させる予定にしています。

この父親委員会の組織発足については、広島市PTA協議会が十八年度定期総会で父親委員会を発足を決めました。それを受けて、各区PTAでも父親委員会を発足したところもありますし、今後発足させる予定ですのでい

ます。また、父親だから母親だからというのではなく、男女共同参画的な視点からも、男性保護者の子育て活動への参加は必須

のものとなってきます。そのき盛んになっている、いわゆる「おやじの会」の活動を、広島市でも

促進しようという動きがあります。今のところ各校のPTAには、現在、全市域に急激に拡大し

ているところです。

「おやじの会」は当初、中高生などの非行対策として地域の男性が「溜まり場」などを巡回し、声をかけるなどの活動が中心でした。最近は小学校にも広がり、防犯活動からイベント開

催まで多様化してきています。現在は「子どもを楽しませてやるために何かやってやろう」とか「おいしいビールを飲むために学校・地域に力仕事があれば力を貸しますよ」など、気軽に

できる活動からはじめるところも多くなっています。

また、父親だから母親だからというのではなく、男女共同参画的な視点からも、男性保護

者の子育て活動への参加は必須のものとなってきます。そのき盛んになっている、いわゆる「おやじの会」の活動を、広島市でも

親の主體的に参加する組織があるところがあります。一方その

ようなものも無くPTA役員が全員母親というPTAもありま

しかし、本来の期待されることは、子どもの教育について、母親任せにしないで、責任を負担してゆくことだろうと思いま

す。そのよつな西区のPTA事情の中で、父親委員会を設置し、各校から委員を出し交流を図るこ

運動会等の学校行事やPTA活動に参加できない」とか、「毎日残業で子どもの寝顔しか見られない」とか、「教育について家庭内の母親と話し合えない」などの課題について、意見交換、協

議してゆきますが、当面、先行的に活動を始めておられるところの苦労話などをはじめ、父親委

市P協派遣役員  
広報委員 山根 路子

員会に関するほかの区の情報等も提供をし、活動環境を整えて参

市P協広報委員として、色々な所に取材に行きました。今まで以上に沢山の方々と触れ合っ

りたいと考えています。

事が出来、いろんな情報を得る事が出来ました。ご協力、有り難う御座いました。

各校のPTAで父親達に期待されることは、様々な行事等のテント設営や撤収等の力仕事で

単P広報紙同様に、市P協広報紙【ひろしま】にも、眼を通して戴けたら幸いです。

## 平成18年度 西区中学校部会研修会

日時 平成18年8月22日(火) 19:00~21:00

会場 広島市立己斐中学校

講演会

講師 杉原 幹夫(すぎはら みきお)先生

心理臨床家として、非行・夫婦関係・精神化領域の臨床経験を経て、1978年(昭和62年)4月に、杉原心理相談室及び研究所を開業、現在に至る。心理臨床活動(心理相談)を中心としながら、研修や心理教育活動も行う。臨床心理士。平成12年より、広島市立己斐中学校スクールカウンセラー。

演題 『思春期の子ども理解とかわり』

内容 思春期の子どもを理解するには次の3つの視点が大切である。

心の発達状態を知る

関係性を見る

Holding(自分が安心していられる状態)を設定する

その中でも特に、今子どもの心の状態が何歳であるのかを知ることが、子どもを理解し関わる上でとても大切なことである。(暦年齢ではなく心の発達状態)

質疑 日頃、話をする機会の少ない父親が子どもと関わる上で大切なことは何ですか。

応答 夫婦の関係の中で、いつも子どもの様子を聞いて状況を把握しておくことが、子どもと接する上で大切なことです。

情報交換会

単Pで今抱えている問題(役員・委員選任状況と方法、学校との情報交換)

バザーのような行事または毎年行っているイベント

ガードボランティアの実施方法

メール配信について

P T A 活動を通して

西区P連副会長 森 雅彦

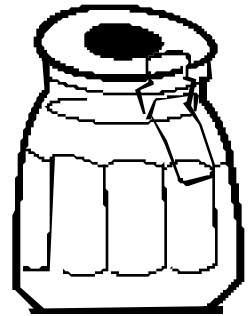
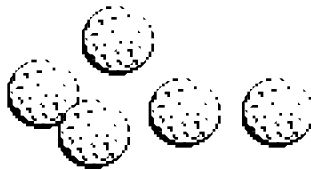
子供たちは、中学校という環境の中で生徒同士、また先生方との人間関係の中で学習し日々成長していきます。私たち大人が、子供たちを理解しよりよい援助を行うためには、日々生活する学校という環境をよく知らなければなりません。

そして大人同士の人間関係(ネットワーク)をしっかりと作り、教育についての相互理解と合意を作ることがなによりも大切だと思います。「大人が変わらないと子供も変わらない」と言われていますが、P T A 行事に楽しく参加していく姿を通して、子供たちとコミュニケーションを取りながらふれあい学んでいかなければいけないと考えております。

子供は必ず大人を見ています。どれだけ自分の事を見ていてくれるか?自分の事を理解してくれているか?みなさんはどうでしょうか?私は中学校P T A 役員をして子供も私も成長したと思います。

## 人生という時間に何を詰め込めばいいのか

人生の長さは人それぞれですが、限られた時間であることに変わりはありません。日々の生活に追われ、気が付いてみると大事なことが失われているかもしれないと感じることはありませんか？ 何が大切で何が取るにたらないことかを見極め、大切なことに十分な時間を費やすことも大事ですね。先日、とある大学のとある先生のホームページで素敵な文章を見つけました。以下に和訳をつけてご紹介いたしましょう。



### THE MAYONNAISE JAR AND THE COFFEE

When things in your life seem almost too much to handle, when 24 hours in a day are not enough, remember the mayonnaise jar...and the coffee....

A professor stood before his philosophy class and had some items in front of him. When the class began, wordlessly, he picked up a very large, empty mayonnaise jar and proceeded to fill it with golf balls. He then asked the students if the jar was full. They agreed that it was.

### マヨネーズ瓶（ビン）<sup>\*1</sup>とコーヒー

日々の生活でかかえる仕事や用事が多すぎて1日24時間ではとても足りないような時、マヨネーズ瓶（ビン）とゴルフボールの話思い出してください。

哲学のクラスの教室の前で先生は何か物を持って立っています。講義が始まると先生は大きな空っぽのマヨネーズ瓶（ビン）を取り出し、黙ってそこにゴルフボールを入れ始めました。先生は学生に「瓶はいっぱいになったでしょうか？」と尋ねました。学生は皆、うなずきました。

\*1 日本ではマヨネーズはチューブに入れて売られていますが、欧米ではビン詰めです。量に応じて大小さまざまなビン入りマヨネーズがあります。

So the professor then picked up a box of pebbles and poured them into the jar. He shook the jar lightly. The pebbles rolled into the open areas between the golf balls. He then asked the students again if the jar was full. They agreed it was.

The professor next picked up a box of sand and poured it into the jar. Of course, the sand filled up everything else. He asked once more if the jar was full. The students responded with a unanimous "yes."

The professor then produced two cups of coffee from under the table and poured the entire contents into the jar, effectively filling the empty space between the sand. The students laughed.

"Now," said the professor, as the laughter subsided, "I want you to recognize that this jar represents your life. The golf balls are the important things - your God, family, your children, your health, your friends, and your favorite passions - things that if everything else was lost and only they remained, your life would still be full. The pebbles are the other things that matter like your job, your house, and your car. The sand is everything else - the small stuff."

次に先生は小石の入った箱を取り出し、小石をビンの中へ入れ始めました。先生が軽くビンを揺ると、小石はゴルフボールの隙間に落ちていきました。先生は再び「瓶はいっぱいになったでしょうか？」と尋ねました。学生はまたうなずきました。

今度は砂の入った箱を取り出し、ビンの中に流し込んでいきました。砂は隙間に流れ落ちていきました。先生はもう一度ビンがいっぱいになったかどうか尋ねました。学生は口をそろえて「はい」と答えました。

それから先生は机の下から取り出して2杯のコーヒーを淹れて、ビンの中に注ぐと砂の隙間に浸み渡りました。それを見て学生たちは笑いました。

笑いが静まると、「さて」と先生が話を始めました。「このビンを自分の人生だと考えてみよう。ゴルフボールは大切なもの、例えば、神だとか、家族、子供、健康、友人あるいは自分の情熱を注ぐもの。これら以外のものが全てなくなっても、あなたの人生は満たされています。小石はその次に大事なもの、例えば、仕事や家や車などです。砂はその他のもの、つまり、取るに足らないものです。」



"If you put the sand into the jar first," he continued, "there is no room for the pebbles or the golf balls. The same goes for life. If you spend all your time and energy on the small stuff, you will never have room for the things that are important to you. Pay attention to the things that are critical to your happiness. Play with your children. Take time to get medical checkups. Take your partner out to dinner. Play another 18. There will always be time to clean the house and fix the disposal."

"Take care of the golf balls first, the things that really matter. Set your priorities. The rest is just sand."

One of the students raised her hand and inquired what the coffee represented.

The professor smiled. "I'm glad you asked. It just goes to show you, that no matter how full your life may seem, there's always room for a couple of cups of coffee with a friend."

「もし最初にビンに砂を入れると、あとから小石やゴルフボールは入れられなくなるでしょう。人生も同じです。自分の時間やエネルギーをどうしてもよいことばかりに費やしてしまえば、大事なことをする余裕はなくなるからね。自分の幸せに不可欠なことに注意を向けなさい。子供と遊んだり、健康診断に行ったり、大事な人と夕食を楽しんだり、同世代の友達と遊んだりしなさい。それでもきっと家を掃除するくらいの時間は残されているでしょう。」

「まずは本当に大事なゴルフボールに気を遣いなさい。順序を決めてことにあたりなさい。残りはただの砂に過ぎません。」

一人の女子学生が手を揚げ、コーヒーは何の意味があるのかを質問しました。

先生は微笑んでこう答えました。「いい質問だね。これはね、どんなに忙しくて時間がない時にでも、友達と1杯のコーヒーを飲むくらいの時間の余裕はあるものさ、ということなんだよ」

ビンに詰めるモノの順番は人それぞれなのですが、「駐車場の車の中に赤ん坊を置き去りにして遊びに興じる」等の事件や事故を耳にすると、物事の順序が間違っていると思わざるを得ません。自由が当たり前の世の中、極端な話ですが、我が子を監禁虐待する親もいれば、給食費を払わない親もいますが、自由と責任、特に社会的な責任を放棄していると思えない行動を目にすることが多くなっているように感じます。モラルやマナーの共通認識がだんだん薄れていって行くようにも思えます。もしかすると、実はこれらの順番は元々決まっているのかも知れませんね。

(文責：寺内睦博)

平成十八年度

## 第二回西区女性委員会

女性委員長 北村朝子

平成十九年二月二十三日(金)、西区役所三階研修室にて、小学校三グループ・中学校一グループに分かれての情報交換を行いました。前回と同様、自校の抱える問題点等、活発な意見交換が行われました。

卒業式が近いこともあり、謝辞花束贈呈へのPTAの関わり方なども議題にあがりました。また役員選出のむずかしさや、選出方法を大幅に変え成功した事例などもあり、他校の様々な取り組み方を聞き、よりよいPTA活動のあり方を模索する上で、有意義な時間を過ごせました。

学校という枠を超え、母親同士女性代表同士なにか協力体制が取れたら、女性委員会の連携も深まるのではないかと感じる方も多かったようです。(詳細は市P協母親委員会報告に記載)

## 平成19年度行事予定

## 西区PTA定例総会・懇親会

期日 平成19年5月18日(金)

場所 グランラッセ広島

内容 総会; 17:30~

校長・新旧会長・新旧女性代表

懇親会; 18:30~

## 日本PTA全国研究大会

期日 平成19年8月24日(金)

25日(土)

場所 滋賀県各地

## 西区中学校部会・研修会

担当校・会場 庚午中学校

## 広島市PTA協議会総会

期日 平成19年6月8日(金)

時間 14:00~16:30

場所 青少年センター

## 中国ブロック研究大会 広島市大会

期日 平成19年11月10日(土)

場所 サンプラザ広島

## 西区PTA親善バレーボール大会

期日 平成19年7月7日(土)

場所 広島サンプラザ

## 西区青少年健全育成大会

期日 平成19年11月11日(日)

時間 9:30~11:30

場所 観音中学校

## 西区啓発大会

期日 平成19年7月8日(日)

時間 9:30~11:00

場所 天満小学校

## 広島市中学校PTA研修会

期日 平成19年11月25日(日)

場所 五日市観音中学校

編集後記 二股人生(逃げ道をキープ)を楽しく送りましょう。

## 西区小学校PTA研究大会

担当校 大芝小学校・三篠小学校